



音羽 DELI × 武庫川女子大学 産学連携開発

「十人十彩(じゅうにんといろ) 春の DELI メニュー」

3月10日から販売

武庫川女子大学経営学部の学生10人(2年生7人、1年生3人/指導:本田一成教授)が実践学習として、テイクアウト専門店「音羽 DELI」の販売促進につながる「ここでしか買えない商品」の開発に取り組み、「十人十彩」をテーマに学生たちのアイデアを取り入れた商品が、春のコラボメニューとして3月10日から販売されます。

音羽 DELI(西宮市北名次町13の30、割烹音羽 西宮出前センター 同敷地内)は、「音羽 鮎」で知られる音羽グループの新業態として2020年7月にオープン。音羽 DELI 単体の販売力強化のため、産学連携の取り組みがスタートしました。

この取り組みは2021年10月にスタートし、学生たちは、音羽 DELI の最寄りの西宮・苦楽園地域在住の方に支持される商品の開発や販売のPRの検討を始めました。

学生各人がトレンド研究、中食に関する店舗見学、メニュー案の作成を継続し、10月29日、31日、11月5日に音羽 DELI 店頭および最寄り駅である苦楽園口駅前アンケート調査を実施し、その結果を各人のメニュー案の参考材料としました。

12月3日には提案発表会を行って新メニューが選ばれ、2022年1月17日に新メニューの試作発表会が行われました。

試作発表会で、音羽 DELI の料理長は「みなさんのアイデアをメインにしたり、少しずつあわせたりして商品にしました。和食・寿司に合うように、また既存の商品との兼ね合いで調整したものもあります。試食の上で見た目も含めて改善点などを聞いて、商品として完成させていきます」と話しました。

学生たちは「見ているだけで楽しく、食べてみて美味しい商品になっていました」「見た目が華やかな上、ひと口サイズに仕上がっていて食べやすかったです」「私たちが構想したものをきちんと形にしてくださいました。10人分の提案をまとめた商品化ができるプロの技術に感動しました」と感想を話しまし

た。

産学連携開発商品「十人十彩 春の DELI メニュー」は、3月10日から1か月間、音羽 DELI で販売されます。商品の詳細は、同封のチラシをご覧ください。

この件についてのお問い合わせは

武庫川女子大学広報室 (TEL : 0798-45-3533、E-mail : kohos@mukogawa-u.ac.jp) までお願いします

